

経営比較分析表（平成28年度決算）

宮城県塩竈市 塩竈市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	17	-	ドI訓	救 臨 輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
55,233	10,495	非該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

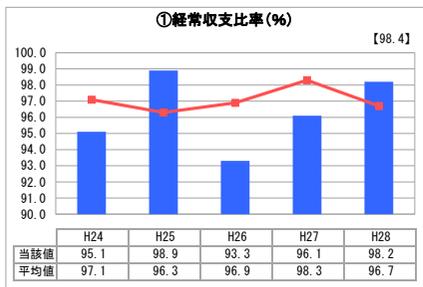
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
123	38	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	161
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
123	38	161

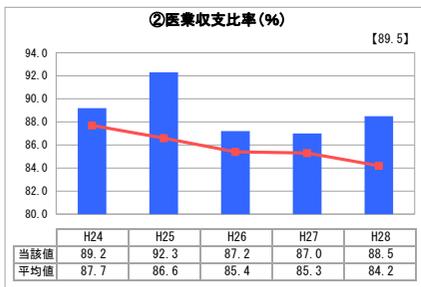
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

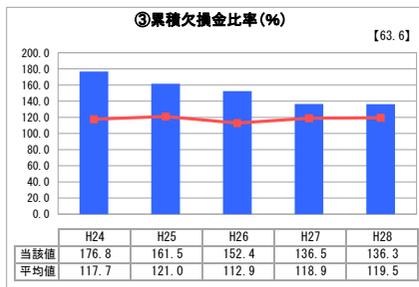
1. 経営の健全性・効率性



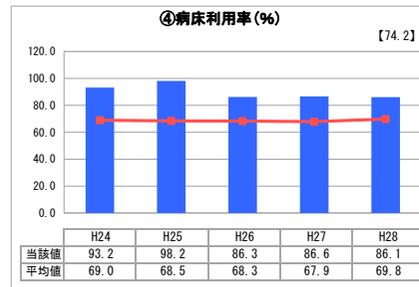
「経常損益」



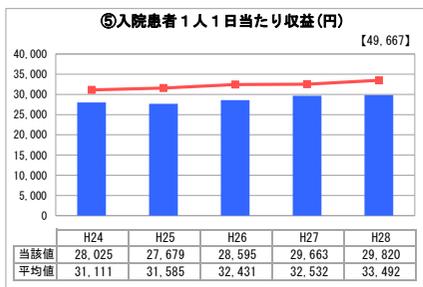
「医業損益」



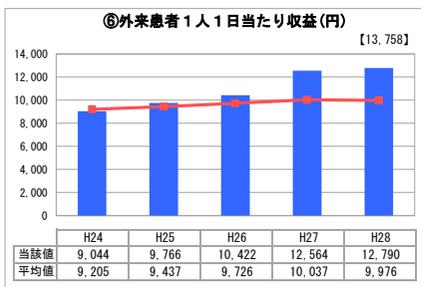
「累積欠損」



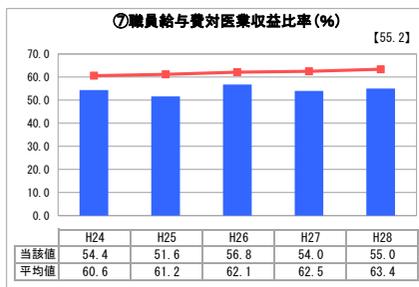
「施設の効率性」



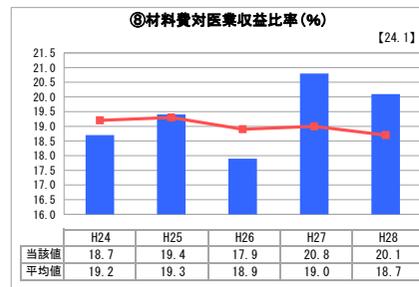
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」



「費用の効率性①」

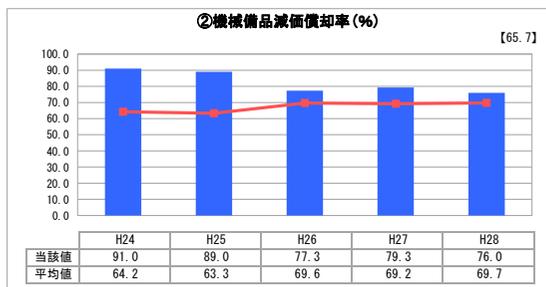


「費用の効率性②」

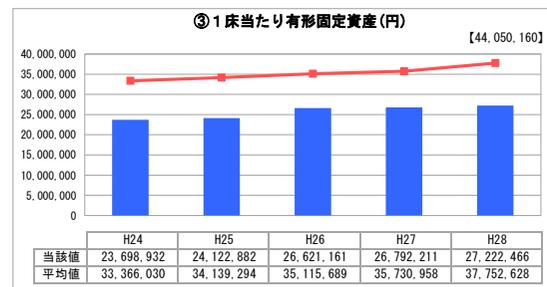
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

急性期から回復期、慢性期までの各医療に対応。更に近隣二市三町圏域で唯一、在宅療養支援病院の認定を受け、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーションなどの在宅医療を積極的に実施。地域包括ケアシステムの構築における役割を積極的に担う。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①の経常収支比率は目標の黒字達成には及ばず赤字となっております。この要因としては④の病床利用率は類似病院平均値及び全国平均値より高い稼働を維持出来ているものの、⑤の入院患者1人1日当たり収益単価が類似病院及び全国平均より低いためであると認識しています。しかしながら、費用の効率性では薬品の後発薬への切り替えや徹底した在庫管理により材料費の削減に努め、類似病院及び全国平均より低い水準で効率性を追求しています。その結果僅かではありますが、例年③の累積欠損金を減少させ、経営改善を図っています。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が類似病院平均値並びに全国平均を大きく上回るとともに、1床当たり有形固定資産額においても類似病院平均値並びに全国平均を大きく下回っているなど、類似病院や全国と比較して、施設の老朽化が著しく進行した状況となっております。

全体総括

病床利用率については、類似病院や全国平均と比較して高い水準を維持するなど、経営の健全性・効率性については一定の成果を上げている一方、施設が老朽化していることから、修繕費用などが増大してきており、費用面においても安全・安心な医療の提供に向けても検討が必要な時期に差し掛かってきております。また、経常収支比率や医業収支比率は類似病院並びに全国平均を上回っているものの一般会計からの繰入金に依存する部分もあることから、「新公立病院改革プラン」に基づき、より一層の経営の健全化を図り、公立病院としての役割を果たしてまいります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。